氷川町議会だより

清流ひかわ

No.52
9月定例会

子ども相撲
鹿島神社秋季大祭

飾馬（ポニー）
宮原三神宮例祭

P2 9月定例会
氷川町一般会計補正予算
3億1080万円決まる
P4 議案の審査・質疑
P8 一般質問
P13 ひと…白玉屋新三郎商店
洋風居酒屋masu

次のページは　議案の質疑

令和６年
９月議会

農業振興策・地区要望の町道改良・財調基金積立へ

令和6年度 氷川町一般会計補正予算（第3号）　3億1080万円決まる

令和5年度氷川町一般会計他4会計決算を承認

令和６年第４回氷川町議会定例会が、９月９日～ 12 日の４日間の日程で開催されました。提出された議案は、報告２件、承認（専決の承認）１件、条例の制定１件、条例の一部改正２件、令和６年度氷川町一般会計補正予算（第３号）、令和６年度氷川町介護保険特別会計補正予算（第１号）、令和６年度氷川町下水道事業会計補正予算（第２号）、熊本県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更、氷川町教育委員会委員の任命、令和５年度氷川町一般会計歳入歳出決算、氷川町国民健康保険特別会計歳入歳出決算、他特別会計２件、氷川町下水道事業会計利益の処分及び決算の認定、工事請負契約の締結、財産取得（追認）、議員発議（氷川町議会の個人情報の保護に関する条例一部改正）を審議し、全て案件を原案のとおり承認、可決しました。

一般質問は、２名の議員が行いました。（８ページ～ 10 ページに要約を掲載）

9月議会で、決まった条例制定・条例の一部改正、令和6年度の一般会計補正予算他、人事案件（教育委員会委員）を紹介します。

専決処分

○令和6年度氷川町一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ418万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を81億7265万6千円としました。

主な歳出予算

●衛生費
健康センター自動ドア修繕料

●農林水産業費
プレハブ冷蔵庫購入費（農産物加工研修センター）

●商工費
竜北公園修繕費

副議長に
上田（うえだ） 俊孝（としたか） 議員

清田一敏議員から、米村洋議長に対し8月30日付けで副議長辞任の申し出があり、受理されました。9月定例議会開会冒頭に副議長の選挙が行われ、上田俊孝議員が副議長に選出されました。

○令和5年度宮原まちづくり㈱の経営報告
請負・指定管理等事業

平成22年4月よりクリーンセンター内の不燃物処理業務を請負業務として受託しており、今期は従業員5名で請負業務を行っていきます。

なお、クリーンセンターにおいては、3月までで焼却場の稼働が終了するため、3月までの請負となります。

氷川町まちつくり酒屋と氷川町まちづくり情報銀行に関して指定管理業務を行っていきます。

なお、指定管理委託につきまして3月までの契約となっており、4月以降は管理委託に代わる予定です。

○令和5年度氷川町健全化判断比率等の報告
審査の結果

審査に付された、健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められる。

実質赤字比率について
令和5年度において実質赤字額はなかった。

連結実質赤字比率について
令和5年度において連結実質赤字額はなかった。

実質公債費比率について
令和5年度の実質公債費比率は13.3%となっており、早期健全化基準の25.0%と比較するとこれを下回っている。

将来負担比率について
令和５年度の将来負担比率は、7.9%となっており、早期健全化基準の350.0%と比較するとこれを下回っている。

条例の一部の改正

○刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定

刑法等の一部を改正する法律が公布されたため、町の条例の一部を改正しました。

○氷川町財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正

地区公民館施設の継続的な管理並びに運営を行うため、認可地縁団体への譲与及び地区への無償貸付を可能とするため、条例の一部を改正しました。

○氷川町国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険法の一部改正に伴い、町の条例の一部を改正しました。（健康保険証関係）

補正予算

○令和6年度氷川町一般会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3億1080万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を84億8345万8千円としました。

主な歳出予算

●総務費
地域力創造アドバイザー委託料
地域活性化起業人（企業人材派遣制度）助成金

●農林水産業費
くまもと土地利用型農業競争力強化緊急支援事業補助金

●商工費
竜北公園遊具設置工事

●土木費
町道修繕料（地区要望関連）
町道鹿島北鹿野線道路維持修繕工事
町道吉本本山線ほか道路改良測量設計業務委託料
笹尾地区排水路改修工事
久保団地用地測量業務委託料

●消防費
消防用施設整備補助金

●教育費
竜北歴史資料館池のポンプ修繕料

○令和6年度氷川町介護保険特別会計補正予算（第1号）
介護給付費負担金返還金（国・県・町）
地域支援事業交付金返還金（国・県・町）

○令和6年度氷川町下水道事業会計補正予算（第2号）
宮原浄化センター場内配管等設計業務他

工事契約

○工事請負契約の締結について
契約の目的　旧氷川警察署施設解体工事
工事場所　八代郡氷川町宮原地内
契約の相手　株式会社　吉田開発

追認

○財産の取得について
1，物件名及び数量
能登半島地震支援置き畳　1350枚
2，契約の相手
有限責任事業組合城南畳睦会

氷川町教育委員会委員に
豊暉原（とよきはら） 素峰（そほう） 氏　65歳

藤本一臣町長から、氷川町教育委員会委員に豊輝原素峰氏（吉本）を任命したいと、議会に同意が求められました。議会は全員賛成で任命に同意しました。

豊輝原素峰氏は、氷川町教育委員会委員5期目です。

チェックします 議案の質疑

令和6年度一般会計補正予算他、承認1件、議案9件、認定4件、同意1件について審査しました。
審査で出された主な質疑を紹介します。

○刑法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

懲役と禁固が一本化の理由は

清田議員　改正により懲役と禁固が一本化され拘禁刑になった理由と背景は何か。

禁固と懲役を分ける必要性がない

総務課長　懲役は労働が課せられ、禁固は条件ではなく希望によっては労働にも就かれるということです。
現状では禁固の方もほとんどが作業に就かれているということから禁固と懲役を分ける必要性がないということから一本化されたということです。

○国民健康保険条例の一部を改正

資格確認書はどうなるか

吉川議員　この条例改正は、被保険者証からマイナ保険証に切り替わることで、改正前の被保険者証の返還に応じない場合の過料の規定が削除されているが、資格確認書も返還に応じない場合は、過料の対象になるのか。

対象にはなりません

町民課長　資格確認書の返還に応じないことで過料の対象にはなりません。

○一般会計補正予算（第3号）

遊具で火傷や怪我の対策は

吉川議員　竜北公園の遊具設置工事費ですが滑り台はプラスチックと思いますが高温時の対策はどうするのか。温度上昇を抑える塗料など考えているか。

注意喚起を行っていく

地域振興課長　灼熱での安全対策につきましては現在も滑り台を利用される場合は注意喚起を行っています。新しく設置した場合も注意喚起は行なっていきます。塗料等については検討します。

怪我した場合の保険は

片山議員　保守契約はどれくらいか。また、怪我した時の保険などはどうなるか。

竜北公園

保険は今後検討する

地域振興課長　毎年町内の全遊具を点検しています。新しく設置した場合もその分だけの増加ということで多くの費用は発生しない予定です。保険は、今後確認していきたいと思います。

地域力創造アドバイザーは何をするのか

清田議員　地域力創造アドバイザー委託料は、当初予算に計上した地域活性化起業人との違いは何か。

職員と共に課題解決に取り組む

企画財政課長　地域活性化起業人は博報堂プロダクツからすでに社員1人を派遣して頂いております。月の半分以上を氷川町に勤務し、職員と共に課題解決に向けた取り組みを行っています。
地域力創造アドバイザーは必要に応じて氷川町に来て頂くものでタスクフォースの中で話し合い実現可能なものがありましたら、それに向けて職員と共に取り組んだり、それぞれの分野の専門家を招聘してアドバイスを頂いたりする事業です。

カントリー

支援事業補助金は何に使うのか

木下議員　土地利用型農業競争力緊急支援事業補助金は何か。

農業用ドローン導入費用

農業振興課長　農事組合法人の農業用ドローンの導入費用となります。

木下議員　ドローン1機当たり幾らぐらいしますか。何件ぐらい申し込みがあっているのか。

農業振興課長　今回の法人は、組織の構成数30戸です。ドローン導入費用の事業費総額は、４８９万円となっております。

○令和5年度氷川町一般会計歳入歳出決算認定

県のバス補助金が減少したのは

吉川議員　県のバスの補助金が当初予算より減少したのは何故か。

補助金対象路線が減ったため

総務課長　委員会で答弁いたしましたのは、氷川町の補助金となる路線が減ったということです。逆に氷川町の補助金の対象外になった部分については県の補助対象となる部分が出てまいりましたので、事業者にその分は県から補助金が出されているという形になっています。

福祉タクシー券の不用額・生ごみ処理機補助金のＰＲは

吉川議員　歳出の高齢者福祉タクシーに71万円の不用額、生ごみ処理機購入助成金は１４２万円の不用額が出ているがＰＲ等はどうしているのか。

町ホームページや広報紙で周知している

福祉課長　交付した福祉タクシー券を利用されたのは約70％でした。交付したタクシー券の未使用等が有り、その分が不用額となりました。

町民課長　生ごみ処理機購入助成金は、毎年ホームページ並びに町の広報誌の中で周知を致しております。

防災士の育成は

吉川議員　消防関係で防災士の予算が組まれていましたが、予算は未執行になっている。どのような取り組みをしたのか。

新年度の手続きをしている

総務課長　年度末に5名の方の申請があっております。年度をまたいだため執行できませんでしたので新年度において手続きをやっているところです。

○工事請負契約の締結について

この業者に決定した理由は

西尾議員　県内で初めてのプロポーザル方式で業者を決定したということですが、解体工事がこの業者になった決め手は何か。

アスベスト対策など技術力

副町長　解体におけるプロポーザル方式は県内初です。こういう中で参加業者さんの技術力の審査をしますが、その中ではアスベスト等の対策なども含めて審査会の中で審査をし提案させて頂いております。

西尾議員　予算額と契約額には大きな差額があったようだが、どれくらいの開きがあったか。また、落札率は。

落札率は67・7％です

副町長　落札率は67・7％で今までの建築土木解体含めて一番低い落札価格となっております。

合同委員会

次のページは　一般質問

令和5年度
決算を認定

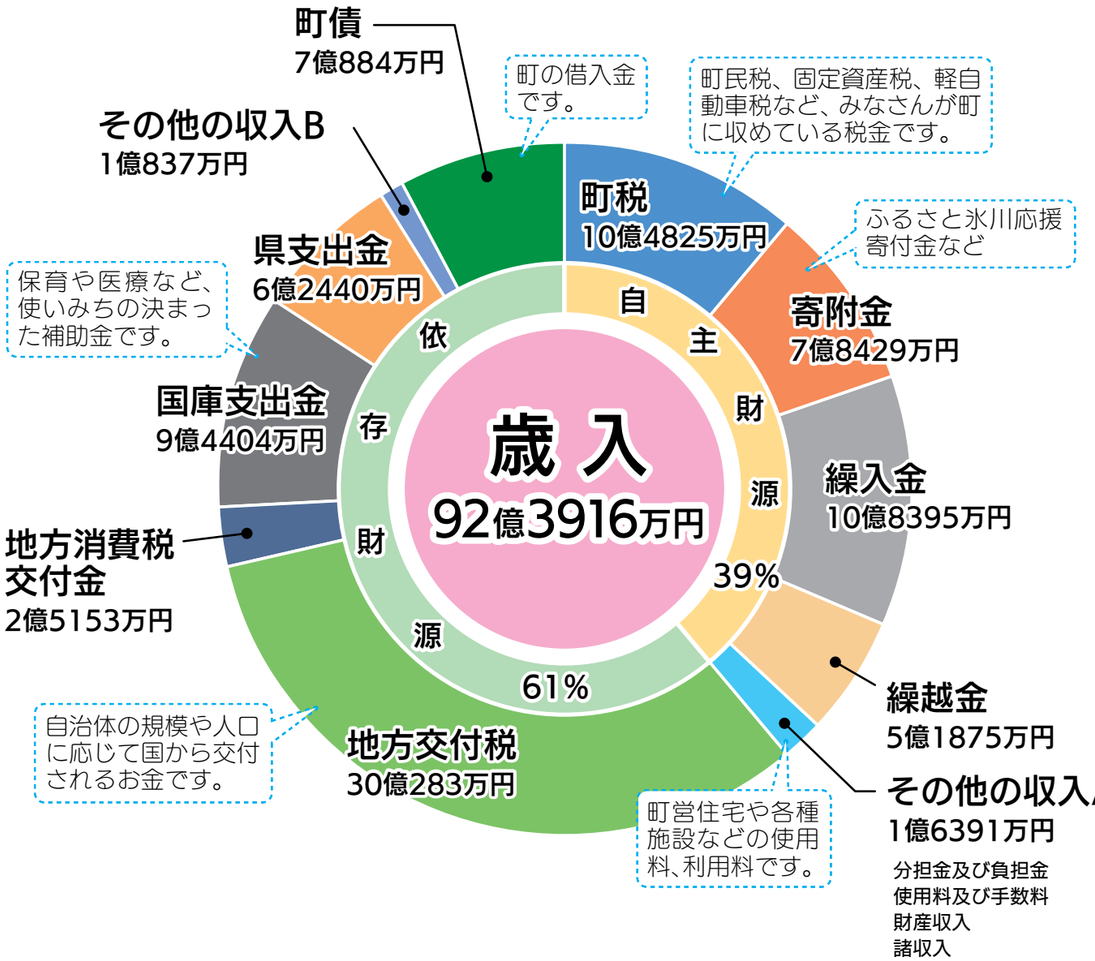
子育て支援・物価高騰対策・住環境の整備に

一般会計 88億2921万円　町民一人当たり 81万円を支出

9 月議会では、令和 5 年度氷川町一般会計決算を含む 5 会計の決算審査を行いました。全ての会計決算を認定しました。一般会計の支出総額は 88 億 2921 万円で、これは、町民一人当たり 81 万 3 千円の支出になります。

収入では自主財源※①の主なものは町税の 10 億 4825 万円、ふるさと氷川応援寄附金など寄附金総額は 7 億 8429 万円。依存財源※②である、地方交付税 30 億 283 万円でした。

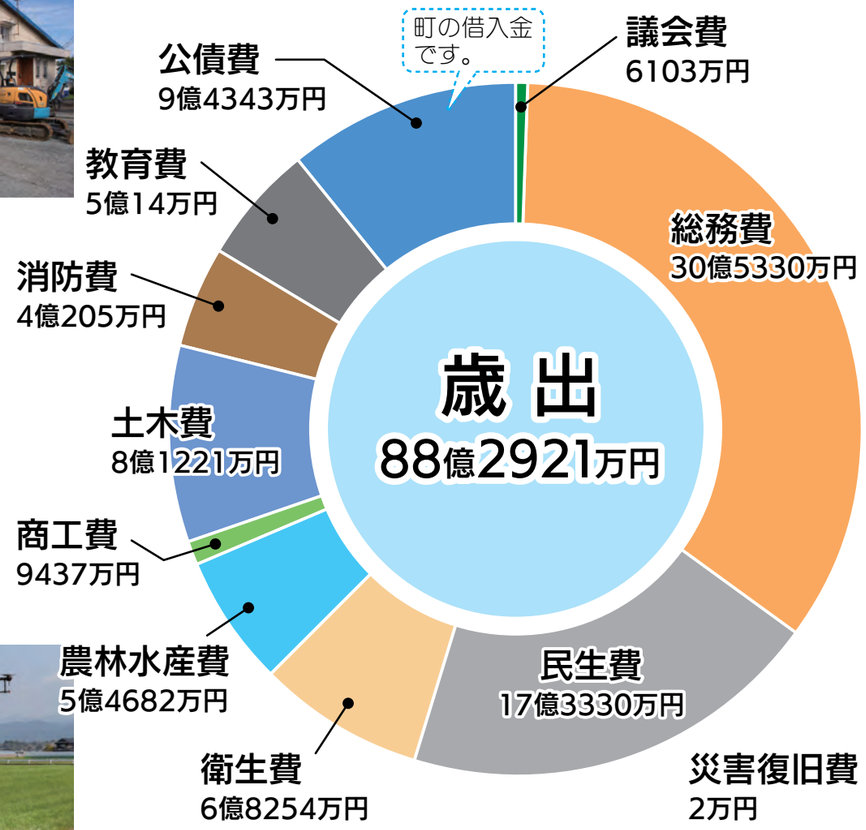
※①自主財源 ― 自主的に収入として獲得するお金
※②依存財源 ― 国や県などから交付されるお金



給食センター

町道

ドローン



（単位円）

各　会　計　名		収入済額(収入)	支出済額(支出)	差　引　額
一般会計		9,239,163,897	8,829,206,419	409,957,478
国民健康保険特別会計		2,216,666,062	1,880,560,977	336,105,085
後期高齢者医療特別会計		216,564,271	211,897,780	4,666,491
介護保険特別会計		1,919,627,863	1,610,743,461	308,884,402
下水道事業会計	収益的	646,880,862	535,145,086	111,735,776
	資本的	79,521,000	288,606,325	△209,085,325
	特例的	1,175,435	938,693	236,742

そこが聞きたい 一般質問

一般質問とは…

各議員が住民の代表として、町の行財政や事務の執行状況など将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をただすことです。

単に疑問をはらすだけでなく、事実関係を明らかにし、現行政策の見直しや新規政策を提言することです。一般質問は議員の重要な活動のひとつです。

本会議での質問時間は、質問と答弁合わせて１人60分以内となっています。

掲載している記事は、質問議員が自ら要約した原稿をもとに広報委員会が編集したものです。

一般質問などの議事録は、議会ホームページでご覧いただけます。左のQRコードで会議録が確認できます。

質問議員の質問項目

飯田健二 議員

① 氷川警察跡地に予定している、地域優良賃貸住宅建設の進捗状況について

② 高齢化対策、認知症高齢者等SOS ネットワーク等について

吉川義雄 議員

① 特定利用空港港湾と自衛隊への名簿提出について

② 核兵器禁止条約への認識。氷川町の平和教育について

③ 町内公共交通網の整備と交通弱者対策の強化について

一般質問

Q：氷川警察署跡地に建設予定の地域優良住宅の進捗状況は

A：2027年6月の完成をめざし進めている

飯田 健二 議員

地域優良賃貸住宅建設の進捗状況は

議員　氷川警察署跡地に計画の地域優良賃貸住宅建設は、私が議員職を預かり令和4年度9月議会から取り上げてきた案件です。当時の担当課長が、令和6年度から住宅建設に向け、設計、工事を行う準備をしていくとありました。この間社会情勢が大きく変わりましたが、氷川町が氷川町であり続ける道を造る一大事業とみています。

現在着工に向け準備していくと再三議論してまいりましたが、現在どの様な計画で進んでいるのですか。

7階から8階建て住宅戸数50戸の計画

建設下水道課長　モデルプラン（案）で想定した、部屋のタイプは2DKや3DKなどを予定し、7階から8階建、住宅戸数を50戸造る計画です。

議員　国の補助率45%、建物のみなのか、駐車場外構工事まで補助金を受ける事ができるのでしょうか。

建設下水道課長　住宅建設費にかかる国庫補助金は45%であり、駐車場整備費の2分の1の45%を想定しています。

地域住民への説明会での反応は

議員　建設にあたり、周辺住民との説明会を開催したと伺っています。地域住民のみなさんの反応はどうでしたか。

事業に前向きな意見が出た　意見を精査し事業に生かす

建設下水道課長　これまで、今年の8月を含め2回にわたり周辺住民の方々と意見交換を実施した中で、事業に対し賛成といった前向きな意見が出されており、理解を得ていると考えています。その中で皆様から出た貴重な意見は、今後精査し事業に活かしていきます。

議員　これから公募をするということですが、一般競争入札かそれともプロポーザルになるのか。

プロポーザルを取り入れた玉東町の事例ですが、設計施工を一括、過度なデザインを求めず、機能性と実用性を求めるといったことで項目を立て、業者に考えさせ経費削減を図ることが出来ると思います。検討をしてみてはどうですか。

この事業の本質は、人口をどれだけ増やす事ができるのかという点にあります。人口一人当たり約20万円の地方交付税交付金と試算した時、宅地で40人増える事とマンションで200人増える事では、毎年の交付金による、住民サービスに大きな差が生まれると思いますが町長はどう考えますか。

人口増加につながる地域優良住宅を建設

町長　私の4期目のマニフェストに掲げた住宅政策です。

氷川町の人口がこれから減少していく中で、歯止めをかけるためにもこの事業は大きな意味を持つ事業であり、この町で安心して子育てができる環境づくりを進め、定住・移住による人口増加につなげる事が一番の目的です。

議員の提案もしっかり踏まえ、素晴らしい地域優良賃貸住宅建設に向けて頑張っていきます。

旧氷川警察署

一般質問

Q：福祉タクシーの料金助成事業の利用対象者拡大を

A：利用条件の緩和は今後の大きな課題、検討はしたい

吉川 義雄 議員

高齢者・交通弱者対策を

議員 全国的には少子高齢化がすすむ中、地方では公共交通網が縮小されて住みにくくなっています。氷川町内でも「バスの便が少ない」「役場に行けない」「病院に行くにもタクシーを使わないと行けない」などの声を多く聞きます。

多くの自治体が住民の足となる交通手段の確保に努力している。氷川町も交通網の整備などを検討されていると思いますが、高齢者移動対策や交通弱者対策はどのように考えていますか。

福祉タクシー料金助成事業を実施している

総務課長 町は、令和元年に定時路線型コミュニティーバス、予約運行型の乗り合いタクシー、利用料金補助のタクシー乗車運賃助成事業のメリット、デメリットを検討し、交通手段の確保、交通弱者対策としてタクシー料金の一部を補助する福祉タクシー料金助成事業を実施しています。

交通網について、バス、タクシー事業者による予約運行型のデマンド交通網を検討しましたが、２０２４年問題などもあり新規事業の展開に至っていません。

高齢者等福祉タクシー利用料金助成事業対象者（該当要件）

①運転免許を持たない75歳以上の者のみで構成される非課税世帯に属する者
②身体障害者手帳第１種の交付を受ける者
③療育手帳（A１・A２）の交付を受ける者
④精神障害者保健福祉手帳１級の交付を受ける者

料金助成事業の条件緩和を

議員 氷川町総合振興計画の中には町内交通手段の確保が大きな柱になっている。そこで、交通弱者対策として福祉タクシーの利用条件を緩和すべきではないか。

どこまで緩和するかは大きな課題、検討はしたい

町長 議員から再三質問をして頂きます。なかなかいい妙案があれば逆に提案をして頂きたいくらいですが、現在、福祉タクシーの利用券を発行しています。一定の条件があります。その条件の緩和ですがどこまで緩和するのかというのは、今後の大きな課題と思っています。それ以外に妙案があれば、ぜひ検討はしたいと思っています。

議員 町長から、福祉タクシーの利用条件緩和は大きな課題と答弁があったが、是非、条件 緩和をして頂きたい。

自衛隊員応募対象年齢者の名簿作成はどうしているか

議員 氷川町は、自衛隊員の応募対象年齢18歳と22歳の年齢にあたる住民の個人情報を記した名簿を作成し自衛隊に提出しているか。

18歳到達者の名簿を作成し自衛隊に提出している

町民課長 自衛隊熊本地方協力本部八代出張所の依頼に基づき自衛官応募対象者情報として、４月１日現在で18歳になっている住民の名簿の提供を行っています。

提出名簿除外申請の広報を

議員 今年３月、奈良県内の18歳の青年が自衛隊への名簿提供は個人情報保護の観点から、違憲として裁判を起こしたことから名簿提出から閲覧に変更した自治体が増えている。また、提出名簿から自分の名簿を除外して欲しいと言うことも起きている。除外申請はどうしているか。

町民課長 氷川町では名簿の除外申請の手続きは取っていません。八代市、熊本市などでは名簿除外申請の手続きを取っています。除外の申請があれば名簿から除外して自衛隊に提出すると伺っています。

氷川町でも今後検討をしていきたいと考えています。

議員 名簿除外申請の広報をしている自治体は沢山ある。氷川町でも早急に実施して頂きたい。

政府に要望書を提出

令和６年７月24・25日、藤本一臣町長と議会が共同で氷川町の重点施策推進のために政府関係省庁に要望活動をしました。

24日は、金子恭之衆議院議員の案内で国土交通省、農林水産省、環境省に直接要望書を提出してきました。翌日25日には県関係参議院議員の事務所をめぐり、政府への要望内容を伝え、今後のご支援とご協力をお願いしてきました。

国土交通省事務次官

農林水産省

国土交通省

要　望　事　項　（要旨）

Ⅰ　道路整備事業の財源確保について

生活の重要路線となっている町道は、幅員の狭小な箇所が点在しており、道路改良が必要な路線が数多くあることから計画的に整備を行っているところです。地域の安心安全の確保のため、今後も道路整備の安定的かつ継続的な財政支援をお願いいたします。

Ⅱ　農業農村整備事業の推進について

町の基本計画である「氷川町総合振興計画」において、「地域ぐるみで進める農漁業の振興」を基本方針に掲げ、農業基盤の整備や高付加価値型農産品の振興をはじめ、様々な農業経営強化の施策を推進しているところです。さらなる本町農業の振興を図るため、以下の事項について要望します。

１、土地改良施設の更新整備の推進
２、湛水防除事業の推進
氷川排水機場更新整備事業
砂川排水機場更新整備事業
３、海岸堤防の強化

令和６年７月24日

熊本県八代郡氷川町長
藤　本　一　臣
熊本県八代郡氷川町議会議長
米　村　　洋

主な議会活動日誌
8月～10月

月　日	行　事　内　容
８月７日	氷川町戦没者追悼式
８月20日 ９月20日 10月21日	監査　例月現金出納検査
８月22日 ８月28日	議会運営委員会
８月22日	全員協議会
８月23日	八代･天草シーライン建設促進議員連盟規約改正説明
８月23日 ８月24日	地蔵まつり造りもの大会審査･表彰式
８月25日	第35回熊本県操法大会・第８分団報告会
９月２日	監査委員決算審査意見書町長提出
９月３日	県民体育祭天草大会八代郡選手団結団式
９月７日	常葉保育所運動会
９月９日 ～９月12日	氷川町議会９月定例会
９月16日	氷川町敬老会
９月20日 ～10月29日	議会広報調査特別委員会
９月20日 ９月30日	秋の全国交通安全運動町内巡視
９月26日	金婚夫婦表彰伝達式・ダイヤモンド婚夫婦表彰式
９月29日	氷川町文化祭十五夜お月さん演奏会
10月６日	氷川町民体育祭秋季大会
10月10日 ～10月28日	八代広域行政事務組合議会令和６年10月定例会
10月11日	氷川町安全安心パトロール推進大会
10月11日	議員及び町三役と木村知事意見交換会
10月13日	宮原三神宮秋の例祭
10月13日	三神宮秋季例祭59年会神馬奉納納会
10月14日	鹿島神社秋季大祭前夜祭
10月15日 ～11月５日	令和６年第２回八代生活環境事務組合議会定例会
10月22日 ～10月23日	町村監査委員全国研修会
10月27日	「道の駅」竜北ウォーキング2024

氷川町戦没者追悼式

常葉保育所運動会

金婚夫婦表彰伝達式・ダイヤモンド婚夫婦表彰式

氷川町民体育祭

県知事との意見交換会

次のページは　ひと・編集後記

ひと

安心安全で美味しい絶品スイーツつくり

白玉屋新三郎商店 15代目　牛嶋（うしじま）　俊夫（しゅんすけ）さん

営業時間
甘　味　10:00～16:30
食　事　11:00～15:00
店休日　正月3が日のみ

創業は1638年の江戸時代。当時は参勤交代の街道沿いだったそうで、隣には薩摩屋敷もある吉本地区で、築200年の建物としては最古のものだそうです。創業当時の屋号は、吉野家だったそうですが、戦後に祖父が満州から帰国後、白玉粉の製造の機械化を導入その時に、曽祖父の名前でもある新三郎を新しい屋号に。現在の白玉屋新三郎商店となったそうです。戦前まで20数社あった白玉粉屋さんも現在では白玉屋新三郎商店と他3社まで激減。これからも持続可能な事業継続のためにも応援していこうと思いました。15代目曰く「社訓は1代1代が時代に合わせ変化を恐れず、家業をしっかりやっていく」という話が印象的でした。

現在は吉本地区にある本店と九州高速道熊本北サービスエリアにて、白玉粉を始めとするお菓子、水飴等の加工品を販売され、ネット販売にも力を入れておられます。

「洋食屋　くまさんの台所」監修の元本店でイートインスペースを作り本格的な洋食が味わえるのは更に魅力的に、もちろん甘味のオリジナルスイーツもどれも絶品。インスタ映えも間違いなしです。健康にも拘ってられるだけあってメニューも無添加に拘り安心、安全に美味しいものを提供されています。

江戸、明治、大正、昭和、平成、令和と15代にかけ思いを紡いできた白玉屋新三郎商店。氷川町で1番歴史ある老舗の魅力を、多くの人たちに知って欲しいです。

プロフィール　牛嶋　俊夫（34歳）

竜北中学校卒業後、マリスト学園高校から東海大学に進学し、東京のイベント会社に就職、2年間東京で仕事。地元での暮らしや稼業の素晴らしさに気づき帰郷を決意。現在は白玉屋新三郎商店の15代目。休みは正月の3が日。

鳥獣被害対策講習会報告　その①

氷川町議会鳥獣被害対策委員会
委員長　木下　厚

10月7日、八代地域の鳥獣被害対策について講習会が開催されました。町職員と一緒に参加して来ました。

講習会では、㈱ファルコンウイング（代表　石橋秀敏）石橋美里氏から、鳥類被害の状況と今後の課題について講習を受けました。また、鷹を使った鳥類対策の実演がありました。

今回は、氷川町での鳥獣被害について報告します。

次号では被害状況・対策を掲載予定

令和5年度氷川町鳥獣捕獲頭数及び被害概要

鳥獣名	捕獲数（頭・羽）	被害量（kg）	被害額（千円）	被害作物
ニホンジカ	253	3,608	1,464	柿、みかん、ブロッコリー
イノシシ（成獣）	149	23,688	6,353	梨、レタス
イノシシ（幼獣）	8			
タヌキ	2	569	277	い草、スイートコーン
アナグマ	28	236	55	スイートコーン
カラス	6	2,502	884	ブロッコリー、スイートコーン、タバコ
ヒヨドリ	734	11	3	ブロッコリー
カモ類	230	34,501	9,800	ブロッコリー、い草
合　計		65,115	18,836	

ひと

空き家バンクを活用
氷川産の野菜や果実・ハーブで創作料理

洋風居酒屋　masu　増住（ますずみ）　光紘（みつひろ）さん

プロフィール　増住　光紘（1978年10月3日生れ 46歳）

これまで、熊本市内のダイニングバー及び熊本県内外で飲食店を展開する会社で15年の経験を積み、和・洋・中・居酒屋関連料理の調理スキルを習得。その後、地元氷川町産の野菜や果実、ハーブやスパイス、食器類も使って近辺に無い洋風居酒屋をされています。

氷川町が地元という事もあり、氷川町空き家バンク登録住宅を調べながら店舗探しを始め、現在の場所が気に入り、空き家バンク促進補助金を活用して、令和3年7月から計画。令和4年4月から開業されました。リフォームも自分で出来ることは、自分で手がけながら古民家を活用した店舗になってます。現在では団体様の利用もできる様にと座敷も完備されており、町内外から多くのお客様に利用して頂いて本当にありがたいと喜ばれているmasuさん。

これからも、お客様に喜んでもらう料理を作ると共に、自分の料理を通じて氷川町を盛り上げたいと意欲を持たれてる、洋風居酒屋masuへのご愛好をよろしくお願いします。

●店　名　洋風居酒屋 masu
●住　所　氷川町宮原663−3
●TEL　080−9144−5613
●営業時間　17:00〜24:00
●定休日　毎週火曜日

●表紙のひとこと

氷川町内の「宮原三神宮」「鹿島神社」で秋の例祭が行われました。三神宮では氷川中学校生徒が「飾馬（ポニー）」を奉納しました。飾馬が神社境内を駆け抜ける雄姿に大きな拍手が起きました。

鹿島神社では、「子ども奉納相撲」が行われました。竜北西部小学校の児童が土俵に上がり、元気よく押し合います。土俵の周りでは「もっと強く押せ」「頑張れ」と大声援が。大人たちに元気をくれました。

●編集後記

議員の自主調査・研修をする場所として、市町村国際文化研修所（CLAIR）が滋賀県にあります。今回は「自治体予算を考える」「地方議員のための政策法務」という2つのコースを5日間にわたり学んできました。毎年9月の定例会は前年度の決算が出されます。その中で、町民の皆さんに知っていて欲しい情報を一つ。歳入とは（町の仕事の量を決める金額）歳出とは（町が実際に仕事をした金額）仕事とは（あらゆる住民サービス）こういう見方をすると町の予算の使い方が解りやすくなりませんか？

（飯田健二）

発行責任者　米村　洋
委員長　吉川　義雄
副委員長　長尾憲二郎
委員　清田　一敏
委員　飯田　健二

発行　氷川町議会　　編集　議会広報調査特別委員会　　熊本県八代郡氷川町島地642番地　TEL0965-52-5858